



## 「アーキテクテン・デ・ヴィルダー・ヴィンク・タユー展 ヴァリエテ／アーキテクチャー／ディザイア」

architecten de vylder vinck taillieu: VARIETE / ARCHITECTURE / DESIRE

TOTOギャラリー・間(東京都港区)は、2018年のヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展において銀獅子賞を受賞した、ベルギーの建築家ユニット、アーキテクテン・デ・ヴィルダー・ヴィンク・タユーの日本初の展覧会「ヴァリエテ／アーキテクチャー／ディザイア」を2019年9月13日(金)～11月24日(日)の会期で開催します。

また、関連イベントとしてアーキテクテン・デ・ヴィルダー・ヴィンク・タユー講演会「ヴァリエテ／アーキテクチャー／ディザイア」を9月13日(金)に開催します。



### 展覧会

会期＝2019年9月13日(金)～11月24日(日)

会場＝TOTOギャラリー・間

(東京都港区南青山1-24-3 TOTO乃木坂ビル3F)

休館日＝月曜・祝日

ただし11月3日(日・祝)、11月23日(土・祝)は開館

開館時間＝11:00～18:00 入場無料

### 講演会

日時＝2019年9月13日(金)

17:30 開場、18:30 開演、20:30 終演(予定)

会場＝イイノホール

(東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビルディング4F)

定員＝500人／参加無料 CPD 認定プログラム

言語＝日英同時通訳

参加方法＝事前申込制

TOTOギャラリー・間ウェブサイト(<https://jp.toto.com/gallerma>)

よりお申し込みください

申込期間＝2019年7月2日(火)～8月26日(月)

応募者多数の場合、抽選の上、9月6日(金)までに結果を

ご連絡いたします。

---

## 展覧会概要

---

TOTOギャラリー・間では、ベルギーのゲントを拠点に活動し、世界的な注目を集めつつある建築家ユニット アーキテクテン・デ・ヴィルダー・ヴィンク・タユー(以下 ADVVT)の日本初の展覧会を開催します。

ADVVT は、自分たちがコントロールできない偶然性や既存条件も積極的に設計に取り入れながら、予算の多寡や新築・改修といった条件にとらわれず、多彩な空間を生み出してきました。

代表作のひとつ「カリタス」(2016年)は、取り壊しが進んでいた19世紀の精神科病棟の改修プロジェクトで、医師や療法士、患者とのディスカッションを重ね、屋根すら撤去されていた既存建物に温室を挿入し補修を行っただけで、多様な用途に応える開放的な空間を生み出しました。このプロジェクトを紹介した2018年のヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展では、時間をかけて建築と向き合う態度が、建築の未来自体を開かれたものにするという理解を得て、銀獅子賞を受賞しました。

教育も設計活動の重要な一部分と考えているADVVTは、本展覧会のために今春、東京工業大学においてワークショップを実施しました。ADVVTの作品のコンセプトを学生が読み解き、そのコンセプトを再解釈し、日本というコンテキストに挿入する際にどのように設計に反映されるかを探究することで、ベルギーと日本のコンテキストの相違だけでなく、普遍的な建築のエッセンスを抽出しようとしています。

会場ではワークショップで制作した模型やドローイングを交え、柔軟な発想で与条件をポジティブに転換するADVVTの作品と、彼らのまなざしをぜひご覧ください。

TOTOギャラリー・間

---

## 展覧会詳細

---

展覧会名(日): アーキテクテン・デ・ヴィルダー・ヴィンク・タユー展 ヴァリエテ／アーキテクチャー／デザイン

展覧会名(欧): architecten de vylder vinck taillieu: VARIETE / ARCHITECTURE / DESIRE

会期: 2019年9月13日(金)～11月24日(日)

開館時間: 11:00～18:00

休館日: 月曜・祝日 ただし11月3日(日・祝)、11月23日(土・祝)は開館

入場料: 無料

会場: TOTOギャラリー・間(〒107-0062 東京都港区南青山1-24-3 TOTO乃木坂ビル3F)

東京メトロ千代田線乃木坂駅3番出口徒歩1分

TEL: 03-3402-1010 <https://jp.toto.com/gallerma>

主催: TOTOギャラリー・間

企画: TOTOギャラリー・間運営委員会

(特別顧問=安藤忠雄、委員=妹島和世／千葉 学／塚本由晴／エルウィン・ビライ)

特別後援: ベルギー王国大使館

後援: (一社)東京建築士会／(一社)東京都建築士事務所協会／(公社)日本建築家協会関東甲信越支部  
／(一社)日本建築学会関東支部

協力: 東京工業大学 環境・社会理工学院 建築学系

---

## 展覧会コンセプト

---

### アーキテクテン・デ・ヴィルダー・ヴィンク・タユー展 ヴァリエテ／アーキテクチャー／ディザイア

アーキテクテン・デ・ヴィルダー・ヴィンク・タユー（以下 ADVVT）は、「ヴァリエテ／アーキテクチャー／ディザイア」というテーマを通じて、自らの実践の幅広い視野をさらに展開させる。ADVVT の多種多様な作品の実践——ヴァリエテ[VARIETE]。建築をつくることのみならず、常に建築のあり方を探究する姿勢——アーキテクチャー[ARCHITECTURE]。そして建築に属するふるまいのデザインを希求しつづける——ディザイア[DESIRE]。

この展覧会では、ADVVT が設計したベルギーのフランダース地方の 11 の住宅を、図面と模型を制作することで理解を深めた日本の学生とのコラボレーションの結果が展示される。学生たちは、さまざまな住宅を日本のコンテキストに置き換え、再解釈することで、異なるコンテキストに置かれたことによって生じる違いを探究している。ADVVT はこの方法によって、作品自体の探究結果を示すだけでなく、両者のコンテキストや文化の違いをも探究しようとしている。

さらには、多彩な写真家が撮影した建築写真のループ再生により、ADVVT 作品をさらに深く洞察する。何千枚という画像が見る人を ADVVT の宇宙[UNIVERSUM]へと誘う。いくつかの異なるスクリーンに映し出された映像は、メリーゴーラウンド[CORROUSEL]のように回り続ける。この展覧会は、TOTOギャラリー・間のスペースを回遊する旅[JOURNEY]であり、空間の背後にあるものというアイデアは、「間」という言葉の意を解釈したものでもある。

アーキテクテン・デ・ヴィルダー・ヴィンク・タユー

---

## 建築家プロフィール

---

### アーキテクテン・デ・ヴィルダー・ヴィンク・タユー

アーキテクテン・デ・ヴィルダー・ヴィンク・タユー（以下 ADVVT）は、ヤン・デ・ヴィルダー（1968 年生、写真中央）、インゲ・ヴィンク（1973 年生、同右）、ヨー・タユー（1971 年生、同左）によって、2010 年にベルギーのアントワープで設立された。ADVVT は、明快な理論と豊かな感性が結びついた前衛的な作品で知られる。彼らにとって設計と教育は不可分な存在であり、現在はベルギーのルーヴェン・カトリック大学、スイス連邦工科大学ローザンヌ校（EPFL）、スイス連邦工科大学チューリッヒ校（ETH）にて教鞭を執る。2018 年のヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展において、新進気鋭の建築家へ贈られる銀獅子賞を受賞。



©Filip Dujardin

---

## 関連イベント

---

アーキテクテン・デ・ヴィルダール・ヴィンク・タユー講演会「ヴァリエテ／アーキテクチャー／デザイン」

CPD 認定プログラム

日時:2019年9月13日(金) 17:30 開場、18:30 開演、20:30 終演(予定)

会場:イイノホール(東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング 4F)

定員:500名

参加費:無料

言語:日英同時通訳

参加方法:事前申込制 TOTO ギャラリー・間ウェブサイト(<https://jp.toto.com/gallerma>)より  
お申込みください。

申込期間:2019年7月2日(火)~8月26日(月)

応募者多数の場合、抽選の上、9月6日(金)までに結果をご連絡いたします。

---

## 関連書籍

---

『(仮)アーキテクテン・デ・ヴィルダール・ヴィンク・タユー作品集』

発行月:2019年9月(予定)

発行:TOTO出版(TOTO株式会社) TEL:03-3402-7138 <https://jp.toto.com/publishing>



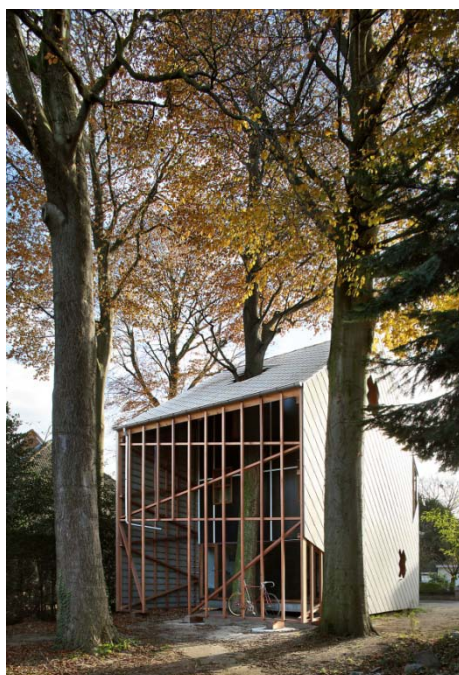
©Filip Dujardin

[1] カリタス  
ベルギー、メッレ (2016年)



©Filip Dujardin

[2] バレエ団 C de la B と音楽劇場 LOD  
ベルギー、ゲント (2008年)



©Filip Dujardin

[3] ベルン・ハイム・ベーク  
ベルギー、ゲント (2012年)



©Filip Dujardin

[4] ロット・エレン・ベルグ  
ベルギー、メルデン (2011年)

本資料に関するお問い合わせ、取材のお申込は下記担当までご連絡ください。

TOTO 株式会社 東京広報グループ TEL:03-6836-2025

広報担当=森川光子(mitsuko.morikawa@jp.toto.com)、岩崎愛(ai.iwasaki@jp.toto.com)

## TOTOの建築文化活動

TOTOは、建築の専門ギャラリー「TOTOギャラリー・間(ま)」と建築系書籍の出版をおこなう「TOTO出版」を運営しています。  
これらは、建築文化の醸成・育成を通して社会に貢献することを目的として創設され、30余年にわたり活動しています。  
「TOTOギャラリー・間」と「TOTO出版」の活動目的は、建築家もつ多様な価値観を空間で表現する「展覧会」、自身の言葉で伝える「講演会」、そしてかれらの理論と思想を伝える「出版」によって、建築家のメッセージとして発信することです。



TOTO出版

## TOTOグローバル環境ビジョン

### 水と地球の、あしたのために。

私たちTOTOグループは、水まわりから環境に貢献するために、「グローバル環境ビジョン」を掲げ、節水や省エネなどさまざまな取り組みを続けています。環境にやさしいものづくりを行い、きれいで快適な暮らしを世界に届け、人とのつながりを大切に活動してまいります。水と地球の、あしたのために。これからも、持続可能な社会を目指して、TOTOグループ全員の力で、実現していきます。

[URL] <https://jp.toto.com/company/csr/vision/index.htm>



以上に関するお問い合わせは下記までお願いします。

### <TOTO 広報部>

東京広報グループ 担当:森川、岩崎  
東京都港区海岸 1-2-20 汐留ビルディング 24 階  
TEL:03-6836-2025

本社広報グループ 担当:坂村、桑原、山崎、村上  
北九州市小倉北区中島 2-1-1  
TEL:093-951-2901

### <お客様からの問合せ先>

お客様相談室 TEL:0120-03-1010

<TOTOホームページ> <https://jp.toto.com>

<TOTOギャラリー・間> <https://jp.toto.com/gallerma>

<水まわりのまめ知識「ティドビット」> <https://jp.toto.com/tips/tidbit/index.htm>

このリリースは、北九州経済金融記者クラブに投函しています。  
また、TOTOホームページでもご覧いただくことができます。